

で急増中とある。この上の条件を満たす女性たちは、プラチナミスと呼ぶそう。

女性の多くは、宝石に目を奪われるが、このような呼称はいかがか。このような、形容詞的使用法は日常よく見かける。シルバーエイジ、シルバーシート、ゴールドエイジなど。いま、種々問題を起こしている後期高齢者医療制度などはどうだろうか。

いままで施行されてきた制度の印象を引きずっていることもあるが、お荷物扱いはほどほどにというのが世論のようだ。これは、横

文字と縦文字の印象の違いではない。

日本の諺のなかの、「沈黙は金、雄弁は銀」は、他国には受け入れられづらい内容であるし、資本主義、市場主義の世では、隔世の人などと言われかねない。

最近、ぶらりK書店に寄って立ち読みをした書（経済評論家の勝間和代氏）のなかに、インディな女性という書き出しの部分があり興味を持った。

彼女のいうインディは、独立（independent）の横文字の前半を指しているのであろう。インディ

な女性とは、年俸は600万円以上で精神的にも周りに依存することなく自立している人とある。それに加えて、いい男性のパートナーの存在をあげている。この男性も年をとっていくほどすてきになっていくとあるから嬉しい。すなわち、男性の刺激も忘れておらずこの点はゴールドミスと異なっている。

日本、隣の韓国の女性も社会的進出は目覚しく、努力している姿は将来に期するところもあり好ましい動態といえる。

お知らせ

北海道衛生検査所 精度管理事業について

道では、医療における衛生検査の重要性に鑑み、衛生検査所の精度管理事業として、「北海道衛生検査所精度管理専門委員会」を設置して、計画的に各施設の立入調査を実施しているほか、「北海道精度管理システム運営委員会」を設置して、衛生検査所に対する外部精度管理調査（ブラインド調査*）を実施しております。

このたび、平成20年度の外部精度管理調査の結果について、報告書を取りまとめました。

この調査結果は、衛生検査所の精度管理の向上に役立てられております。

また、本事業の概要及び外部精度管理調査結果報告書は、北海道庁のホームページ上に公開しておりますので、医療機関の皆様におかれましても、業務の参考としてください。

北海道保健福祉部保健医療局医療政策薬務課ホームページ

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/iry/seidokanri.htm>

（検索サイトから、「北海道衛生検査所精度管理事業」で検索することもできます。）

※ブラインド調査 検体を配布する際に、衛生検査所が調査検体であることがわからないように、医療機関から検査を依頼し、衛生検査所の検査精度を調査するもの。

【連絡先】 北海道保健福祉部保健医療局医療政策薬務課

〒060-8588

札幌市中央区北3条西6丁目

TEL 011-231-4111（代表）